

平成26年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
河合町	河合町立河合第三小学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

地域に存在する教育力を様々な学校現場で活用することにより学校・児童と地域社会及び関係各機関との信頼関係をより深いものとする。そしてみんなの手で子どもたちの「学びの環境」を充実させ、美しく生き生きとしたものにする。

2 特徴的な取組の概要

学校行事の美化作業にボランティア・PTA・児童・教職員が一つとなって活動し、地域の教育力を学校の教育活動に活かすことができた。

遊具にペンキを塗ったり、安全に使用できるように整備をしていただいたりと、児童に豊かな活動時間を提供していただいた。

全校で取り組んだ「やきいも」「防災チャレンジプラン」においてはその準備から活動の中身にいたるまでお世話をしていただいた。

合同農園でのエンドウや玉ねぎやさつまいもの栽培、学級農園の整備には畑の耕しから土づくり、肥料の世話、支柱設置、そして草抜き等々と本来学校が行わねばならないことまでお世話していただいた。

1年生の学年行事である「昔遊び」ではその懐かしい遊び方をご指導していただき、3年生では校区内探検の引率をしていただいた。6年生の「おもてなし集会」においては小学校6か年間の思い出や回想を感謝の気持ちと共に地域の方々に伝え、とても楽しい時間を過ごすことができた。

教科を超えた様々な『学びと喜び』をボランティアの方々からご指導していただき、学習意欲を向上させ、コミュニケーション力を高め、豊かな社会の実現に向けた児童の育成と成長にたいへん成果があった。また、図書室の環境整備が進み、児童と地域の方々がふれあえる場や時間ができたのもこの取組の成果である。

やきいも



防犯パトロール



遊具の整備